

防犯

かわちながの

平成31年3月
第12号
河内長野防犯協議会
586-0024
河内長野市西之山町6-1
河内長野警察署内
TEL0721-54-1234



10月 千代田駅前での防犯キャンペーンをおこないました。

より安全・安心なまち河内長野を目指して

河内長野市危機管理監 星野 正明

河内長野防犯協議会の皆様には、平素から犯罪のない安全・安心なまちづくりにご尽力を賜り、心から御礼申し上げます。

おかげをもちまして、本市における犯罪発生率（人口10万人あたりの全刑法犯認知件数）は、大阪府内33市の中で過去10年間、常に3位以内を保っており、安全・安心なまちを持続できております。

一方で30年は特殊詐欺による被害額が約6,000万円となってしまいました。特殊詐欺は、犯人が息子や警察官などを装い、お年寄りから多額の金銭をだまし取る悪質な犯罪であり、最近では手口が多様化し、ますます狡猾になっています。本市では対策として、電話に取り付ける自動録音装置の貸出や、河内長野警察署との連携による周知活動などを行っていますが、最も大切なことは、市民の皆様一人ひとりがだまされないように気を付けることだと思います。そこで、本市としては、貴協議会による地域の防犯意識を向上する活動を支援し、より安全・安心なまちづくりを目指してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。



声かけて みんなで防ごう 特殊詐欺

河内長野市内犯罪認知件数 (平成 31 年 1 月 9 日現在暫定値)

	全刑法犯	ひったくり	路上強盗	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	特殊詐欺
29 年	579	5	0	8	39	42	9
30 年	520	1	0	10	22	21	10
増 減	▲59	▲4	0	2	▲17	▲21	1

◎平成30年の特種詐欺被害件数と被害金額

地 域	29 年		30 年	
	河内長野市	大阪府	河内長野市	大阪府
件 数	9 件	1,596 件	10 件	1,624 件
被害額	1,600 万円	37.5 億円	6,000 万円	35.8 億円

◎侵入盗が倍増 (空き巣・居空き・空き家等)

29年・・・26件 → 30年・・・52件

防犯協議会の取り組み

防犯協議会では、地域の「安全・安心なまち」をめざして、さまざまな活動をしています。

○地域安全運動市民大会

春と秋に、全国地域安全運動が実施されます。これに伴い市民大会を開催し、市民や自治体、警察などが連携を図り、市民の防犯意識の高揚を目指し、安全なまちをつくる運動をしています。



○防犯教室

地域の防犯意識の向上に協力し、防犯教室の開催を、年間を通じて実施しています。

○地区別パトロール

ひったくり・空き巣事件他、不審者出没事案等に応じて、合同パトロール等を随時実施します。



○各種キャンペーン

毎月 11 日をひったくり撲滅デー・偶数月 15 日を振り込め詐欺撲滅デーとして、キャンペーンを実施しています



天野山金剛寺にて



三日市駅前にて



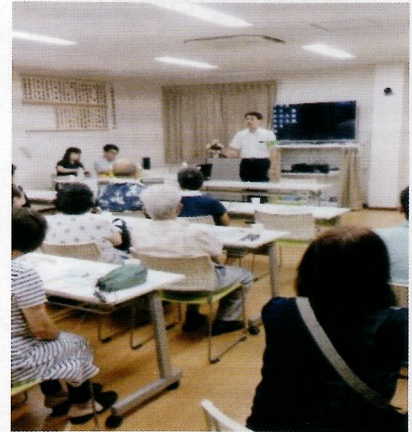
市民まつり会場にて

地域の防犯活動を紹介します

○犯罪被害防止活動の実施（長野町会連合会）

昨今「特殊詐欺」「オレオレ詐欺」等の被害が多数発生している事に危機感を感じ、当町会連合会を担当する、防犯長野第1支部では、河内長野市消費者センター及び河内長野警察署生活安全課防犯係のご協力をいただき、9月2日に「第8回防犯教室」を開催しました。教室では、過去の被害データや、現在の犯罪状況等を提示し、あなたならこんな場合にどうするかなどを問いかけ、皆さんに考えていただき、防犯の意識を高め、より防犯を身近に感じた防犯教室でした。

これを機会に「安全・安心なまち」を目指して、これからも頑張って地域に根付いた防犯活動に努めてまいります。



（長野第1支部長 船井 克容）

○防犯研修と迷惑駐車防止パトロール（楠ヶ丘自治会）

当自治会の役員・幹事は全員が1年で交代します。彼らと一緒に防犯活動をスムーズに推進するため、年度初めの6月26日防犯研修会を実施し、河内長野警察署生活安全課片岡係長を講師に招いて、自主防犯活動の進め方、当市の治安状況などについて研修しました。

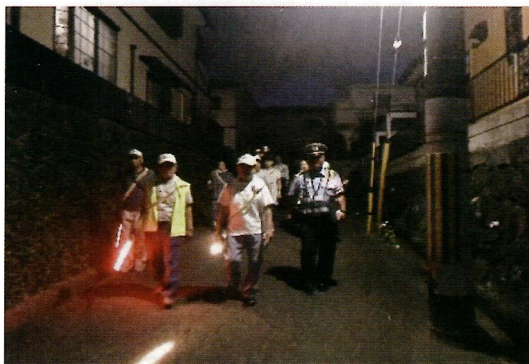
また同日、交通課加藤係長から交通安全講話とパトロールの指導を受けたあと、3グループに分かれて、迷惑



駐車防止パトロールを行い、路

上駐車の車に警告ステッカーを添付し注意を促しました。

このパトロールは15年間続けており、路上駐車のため緊急車両などが通りにくい問題など住民への協力と啓蒙活動等を推進し、住宅内の不法駐車撲滅を図っております。



（三日市第4支部長 植村 光章）

防犯はボクが目 キミの目 みんなの目

特殊詐欺に遭わないために

昨年、河内長野市内ではオレオレ詐欺等の特殊詐欺被害が10件発生し、被害額は約6000万円で被害件数、被害額共に増加しました。

◎ オレオレ詐欺（息子かたり）

実の息子の名前をかたって高齢者宅に電話を掛け「会社のお金を使い込んだ。今日中に返さないと首になる」「株で失敗した。必ず返すからお金を工面して欲しい」などと言って、親心につけ込んでお金を要求し騙し取る手口です。

※ 注意ポイント

息子の名前を名乗るものの、「風邪気味で声がおかしい」「病院に行く」等と言って、声が違うことを誤魔化そうとしたり、「いたずら電話が多いので電話番号を変えた」と電話をかけてきます。電話でお金が必要な話を持ち出せば、家族だけが知る話題を試みたり、変更前の息子さんの電話番号に電話を掛け直して確認して下さい。



◎ オレオレ詐欺（警察官かたり）

警察官を名乗って電話を掛け、「犯人グループがあなた名義の通帳やキャッシュカードを持ってた」「確認のため暗証番号を教えてください」「警察官がカードを預かりに行くので渡して下さい」と言葉巧みにキャッシュカードを手渡させ暗証番号を聞き出し、お金を騙し取る手口です。

また、河内長野では、電話で暗証番号を聞き出した後、警察官を名乗る者が訪問し「カード大切に保管しておいて下さい」と言って、封筒にキャッシュカードを入れさせ、封印の為の糊や印鑑を取りに行かせている際に、キャッシュカードを他のカードとすり替えて盗み、現金を引き出す事件が発生しています。



詐欺グループから押収したキャッシュカードの中にあなただの名義のものがありました。確認のためにお宅に伺いたい。

◎ キャッシュカード手交型詐欺

百貨店や家電量販店の店員を名乗り「クレジットカードが不正に使われている」等と不安をあり、次に銀行協会等を名乗り「カードを更新するので暗証番号を教えてください」「職員が訪問するので預けて下さい」等と電話を掛けキャッシュカードをだまし取り、ATMでお金を引き出す手口です。

※ 注意ポイント

警察官が、キャッシュカードや通帳を預かり、暗証番号を確認することは絶対にありません。

キャッシュカードをだまし取られたときに、引き出される金額を最小限に抑えるために、ATM利用限度額を引き下げておきましょう！

金銭が絡むような内容であったり、慌てたり不安になるような電話であれば、一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう！

(河内長野警察署 生活安全課 防犯係)

特殊詐欺撲滅！